

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1 当初	事項	自転車安全利用促進強化事業費								予算主管課	消防防災安全課
	事業概要	シェア・ザ・ロードの精神の普及啓発やヘルメット着用の促進を図るとともに、ライフステージごとの安全教育の実施により、自転車の安全利用をより一層推進する。								始期	平成24年
										終期	令和5年
	K P I	自転車乗車中交通事故死者数									
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R 4 年	時点・期間	R5年末	時点・期間	R6年末	時点・期間	R7年末	時点・期間	R8年末
		現状値	5 人	目標値	5 人	目標値	4 人	目標値	3 人	目標値	3 人
				実績値	4 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	125.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	7,153 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	6,823 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5 年 度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>自転車乗車中の交通事故死者抑止のため、自転車乗車時のルール順守やマナーの向上、乗車用ヘルメットの着用促進など安全利用施策に取り組んできた結果、死者は1人減少したほか、令和5年10月のヘルメット着用率調査では78.3%まで向上した。しかしながら、自転車乗車中死者の4人はヘルメット未着用であったため、今後は、特に着用率の低調な成人、高齢者の着用率を向上させ、自転車乗車中の交通事故による死者抑止に取り組んでいく。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p> <p>平成25年7月1日に「愛媛県自転車の安全な利用の促進に関する条例」を施行し、全国に先駆け、自転車利用者の責務として、全ての自転車利用者を対象に乗車用ヘルメットの着用を規定し、高校生の自転車通学時のヘルメット着用義務化、「ヘルメット着用推進事業所等」の拡充、「自転車交通安全CMコンテスト」等ヘルメット着用に特化した、各種施策に取り組んできた結果、令和5年7月の警察庁による全国調査では本県の着用率が59.9%と全国1位となるなど、着実に成果が挙がり、令和5年における自転車乗車中の交通事故死者数は目標を上回る成果を挙げた。</p>									
	見直し方向性	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））									